

『下野市ふるさとかるた』

作製作業が進行中です！



先月号でもお知らせしましたが、現在、下野市オリジナルのかるた（名称を「下野市ふるさとかるた」といいます。）を作製しています。

昨年（1月10日）に3町が合併して、「下野市」が誕生したことはご承知のとおりです。旧3町ともそれぞれに、歴史的遺産、名所・旧跡等が数多く残る地域で、まさに歴史と伝統あふれる、わが下野市ではありますが、市全体についてはまだまだご存じではないことも多いのではないのでしょうか。（例えば、南河内地区に「片目の鯉」の伝説があることや石橋地区には弓削道鏡とのロマン스가伝えられる孝謙天皇の墓とされる神社があること、国分寺地区の甲塚古墳からつい最近、子どもの身長よりも背が高い馬の埴輪が出たことなど）

そこで、合併して間もないこの時期に、市内の児童生徒にもっとよく下野市のことを知ってもらいたい、興味をもつきっかけ作りとしたい、そのような思いから、今年度より「下野市ふるさとかるた」作製事業がスタートしました。その主なねらいは、次のような点になります。

- 各学校における郷土学習の一環とする。
- 郷土を知り、それを大切に、更に発展させていこうという意識を高める。
- 郷土に対する愛着と誇りを高め、この地で育ったことに自信をもたせる。
- 市民の皆様にも歴史と伝統あふれる下野市について理解を深めていただくとともに、「わが郷土」への更なる愛着と誇りをもっていただきたい。

今回は、夏休みにかけて『下野市ふるさとかるた』（読み札の部）作品コンクールとして、市内小中学校の全児童・生徒を対象に、下野市の名所・旧跡・産業・自然等の特徴を盛り込んだかるたの「読み札」の作品を募集しましたところ、3,133部に及ぶ多数のご応募をいただきました。（ご応募いただいた児童・生徒のみならずありがとうございました。）

そして、その中から、審査の結果、80作品が優秀賞として選出されましたので、次のとおり発表させていただきます。

「下野市ふるさとかるた」作品コンクール優秀作品（敬称略）

| | | | | | |
|---------------|-------------|-------------|---------|-------|----|
| あかずきん | グリムの森で | あえるかな | 古山小一年 | 田中 | 陽菜 |
| あま寺の | うすずみ桜 | 八重桜 | 国分寺東小四年 | 大橋 | 彩登 |
| いしばしえき | からくり時計が | おでむかえ | 国分寺中一年 | 恩田 | 彩衣 |
| いしばしの | とんがりやねの | グリムのやかた | 古山小一年 | 木村 | 尚幹 |
| いちり塚 | 江戸からざっと | 二十二里 | 石橋小四年 | 斉藤 | 深雪 |
| うぐいすは | 下野のシンボル | ホーホケキョ | 国分寺中一年 | 櫻井 | 美里 |
| うすずみの | 桜の向こうに | 水車小屋 | 石橋小三年 | 篠原孝太郎 | |
| うつくしく | 地に咲き誇る | トウサワトラノオ | 国分寺西小六年 | 近藤 | 雅也 |
| えどからは | 二十二里目の | 一里塚 | 南河内東中二年 | 武藤しほり | |
| 江戸の世の | むかしをしるの | ぶ | 国分寺東小三年 | 橋本 | 蒔子 |
| おお松山 | 流れるプール | 楽しいな | 国分寺小六年 | 佐藤愛咲子 | |
| おぼえてね | 一月十日が誕生日 | ぼくらのふるさと下野市 | 石橋小四年 | 橋本 | 拓樹 |
| かいうん寺 | 三体地藏の | ごまけむる | 古山小一年 | 稲葉 | 雄輝 |
| かんぴょうの | すだれとおして | 夏の風 | 石橋中一年 | 星野真理子 | |
| きらきらと | 水面が光る | 姿川 | 国分寺東小四年 | 小平 | 哲郎 |
| きらら館 | ほしのマークが | かわいいね | 国分寺西小五年 | 八巻 | 里奈 |
| グリムの館 | おとぎの世界は | 夢の国 | 古山小一年 | 落合 | 孝稀 |
| くるくると | 風車がまわるよ | アメニティパーク | 石橋中一年 | 大森 | 綾香 |
| けやきの木 | 手を取りあって育ちゆく | 市民の力の象徴だ | 石橋小二年 | 佐川 | 公哉 |
| こがねい、石ばし、じちい大 | しりとりできる | 三つの駅 | 石橋小六年 | 今井 | 優奈 |
| こくぶん寺 | 肌で感じる | 世の変化 | 国分寺小三年 | 中谷 | 航大 |
| こどもの安全 | 地域ぐるみで | 守るまち | 国分寺中三年 | 上西 | 陵子 |
| さくら咲く | 雅な尼寺 | 人集う | 古山小五年 | 倉井陽太郎 | |
| さん駅で | 心もつながる | 下野市 | 石橋中二年 | 瀧澤 | 由依 |
| 三町の | 歴史合わせて | 未来へつなぐ下野市 | 石橋小三年 | 朝日 | 若菜 |
| しもつけし | 過去の名前が | 今に生き | 緑小六年 | 菅原萌々子 | |
| 下野市 | 三つの町が | あく手した | 石橋中二年 | 龍島 | 優生 |
| しもつけの | 歴史見てきた | しらかしの木 | 石橋北小五年 | 慶野 | 沙綾 |
| しもつけは | かんぴょう生産 | 日本一 | 祇園小四年 | 岸 | 彩乃 |
| | | | 国分寺東小三年 | 橋本 | 苑子 |

すがた川 コイとぼくとで おにごっこ
 すこいでしょ トウサワトラノオ 見つけたよ
 せんごくの 夢まだ残る 兎山城跡
 そよかぜと 歴史が香る わがふるさと
 そらたかく まつかなほのおの どんどやき
 だいこうじ むかしはそこに 城があり
 たくさんのいせきがねむる 下野市
 たのしいよ キャンプもできる つるまき公園
 ちからがあるよ かんぴょうはこぶ お手つだい
 ちよくばいじよ やさいもみんな わらつてる
 つきの光にてらされて 子ども集まる よい待ちずもつ
 てんぴょうに 春を知らせる うすずみ桜
 てんぴょうの花まつり みんなのえがおも さくら色
 てんぴょうの 歴史がかおる 下野の里
 ドイツとの 友情はぐくむ 姉妹都市
 とちおとめ 笑顔のほつべと 同じ色
 なつ休み 楽しいお祭り エコライフ
 なら時代に 思いめぐらす 孝謙天皇神社
 につぼんの 先端医療 自治医大
 ぬまちには 片目の鯉の 伝説が
 ぬけたよ ぬけた みごとなゴボウ
 のどかだな いなほをわたる かぜのおと
 のれんかと 思ってみたら かんぴょうだ
 はち幡宮 お宮参りに七五三 今度は受験の神頼み
 はつもつで 家族そろって 金井神社
 はなまつり 春はさくらで 秋はきく
 はにわがでたよ かぶと塚古墳 みにいこう
 ひとびとの 健康を守るよ 自治医大
 ひやつ観音 れきしつたえる たてものだ
 ふう車から グリムの風吹く アメニティパーク
 ふくべむき 庭いっばいの 白すだれ
 ふれあい館 温水プールで けんこうづくり

国分寺西小三年 篠崎 巧
 古山小四年 中川 美樹
 古山小五年 川中子 睦
 国分寺東小五年 高橋 拓也
 石橋小二年 遠藤 友晟
 石橋中二年 中村 真人
 石橋小五年 稲葉 楓
 石橋小一年 高山 祐輔
 石橋北小二年 小川 雄世
 石橋小二年 坂本和花奈
 国分寺西小四年 近藤 光
 国分寺小六年 中谷 駿介
 国分寺小二年 小野 菜月
 石橋中一年 西宮 広起
 石橋小五年 坂本 幸祐
 南河内中二年 海老原志織
 祇園小六年 角田 りえ
 石橋中二年 川中子美咲
 石橋小五年 菊地 史花
 南河内中二年 野澤 純子
 国分寺小一年 菊地 稜子
 国分寺小三年 今城 和香
 石橋中二年 福岡なみこ
 南河内中一年 坂本 捺美
 国分寺小三年 米内 太一
 国分寺西小四年 狩野 美香
 石橋小一年 篠崎 美鈴
 南河内東中一年 石田 諒介
 吉田西小四年 野村 泰生
 石橋中一年 藤田 亜美
 国分寺小六年 山中 大貴
 吉田東小三年 鈴木 温美

へいおまち じまんのねたは かんぴょうまき
 本陣門 いまも伝わる 宿場町
 マラソンで みんなの笑顔 輝くよ
 まんぶく寺 庭のツバキは 三百才
 みためより えいよういっばい しもつかれ
 むかしにもどつて すんでみたいな 兎山城
 もりをぬけ グリム童話に まよいこむ
 やくし寺の あとからでたよ おにがわら
 やくし寺の たくみの技の おけ職人
 やくし寺は 日本三戒壇の 一つです
 夕日見て 夕顔の花 手にかざす
 ランドセル せおつてあるく ぶんきょう通り
 リサイクル きちんと分別 むだはなし
 るり色の カワセミ遊ぶ 姿川
 れきしある 文化の宝庫 下野市
 ろく町を まわるおみこし りつぱだな
 わたしたちの 未来が詰まった 下野市

祇園小一年 佐藤 真幸
 祇園小二年 岡村宇彩希
 石橋小六年 佐久間 梓
 薬師寺小三年 高木奈生子
 薬師寺小二年 大村 奈々
 国分寺東小二年 青山 実央
 石橋北小五年 山本 夕芽
 祇園小三年 丹羽 薫那
 祇園小六年 落合 有輝
 石橋中一年 谷田部史亮
 南河内中三年 海老原 丈
 古山小一年 高松 大輝
 緑 小四年 高橋 輝
 石橋中三年 小堀 暢大
 国分寺中三年 山中 青空
 石橋小五年 安納 和俊
 石橋中一年 上野えみり

作品の追加募集を行います。ぜひ、ご応募ください。

今回の募集では、頭文字によって応募数にかなりばらつきがみられ、作品数が十分には揃わない場合もありましたので、第2次募集を行います。

募集する頭文字
 「ね」「む」「め」「も」「わ」の五文字について
 取り上げていただきたいテーマ

今回の優秀賞作品では触れていないようなテーマ
 (例) 国分寺・東山道・道鏡塚・花見ヶ丘・東根供養塔 など

募集する時期
 平成19年11月1日(木)～25日(日)

応募資格・応募方法
 所定の応募用紙に必要事項をご記入のうえ、応募箱に入れてください。

応募用紙・応募箱設置箇所
 市内の各図書館、各公民館、下野薬師寺歴史館、

石橋庁舎2階学校教育課

問い合わせ先

学校教育課 ☎52-1118